

栃木県地域女性活躍推進補助金実績報告書 個別事業

市町村名: 小山市

事業番号	①
1. 個別事業名	(仮称)おやま女性活躍応援塾設立・女性活躍応援ガイドブック発行
2. 実施期間	平成30(2018)年4月1日 ～ 平成31(2019)年3月15日
3. 総事業費	188,193円
4. 事業内容	働く場において活躍したいと希望するすべての女性とその個性と能力を十分に発揮できる「女性活躍」を応援する協議会(おやま女性活躍応援塾)を平成30年8月21日に設立した。当塾では、女性の職業生活における活躍の推進に関する施策についての計画(小山市推進計画)に基づき実施する事業や取組についての検証を行い、今後の女性活躍を推進するための取組について協議を進めた。 また、市内事業所に向けて、誰もが活躍でき、働きやすい職場環境をつくるための実践ポイントや女性活躍推進のための取組方法を記載した「おやま女性活躍応援ガイドブック」を作成、発行した。ガイドブックの中で、一般事業主行動計画の策定、「小山市ワーク・ライフ・バランス推進事業者認定事業」や「おやまイクボス評定」について周知・啓発を行った。 ・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法 「おやま女性活躍応援塾」は、商業、工業、金融、農業、教育、福祉など様々な分野で活躍する有識者を構成委員としており、あらゆる角度からの事業や取組の検証が可能となり、今年度実施した事業報告に対する意見集約と評価をもとに、次年度以降の事業へと反映させるよう市内関係各課に周知を行った。 「おやま女性活躍応援ガイドブック」については、小山市で認定しているワーク・ライフ・バランス推進事業者と連携し、先進的な取組を行っている事業所の紹介を掲載した。またガイドブック配布に関して、経済産業団体の協力のもと、広く周知に努めた。 ・連携地方公共団体及び具体的な連携方法 栃木県の「とちぎ女性活躍応援団」の周知・登録について「ガイドブック」に掲載したほか、栃木県で実施する支援制度などを掲載するにあたり、内容についての確認を依頼し協力を得た。また、県の女性活躍専用サイト「とちぎウーマンナビ」や県で発信する女性活躍応援メールマガジンに「おやま女性活躍応援塾」の設置と「おやま女性活躍応援ガイドブック」の発行について掲載依頼を行い、広く周知を行った。 ・交付金事業間連携、他施策との連携 個別事業②の「トップセミナー」や「おやまイクボス合同宣言」と、個別事業③の「異業種交流会」について「おやま女性活躍応援ガイドブック」に掲載し、広く周知を図った。また、「異業種交流会」において、グループワークで作成した女性活躍のための標語も掲載し、意識の啓発に努めた。 栃木県の「とちぎ女性活躍応援団」の周知・登録について「ガイドブック」に掲載し、県の女性活躍専用サイト「とちぎウーマンナビ」や県で発信する女性活躍応援メールマガジンに「おやま女性活躍応援塾」の設置と「おやま女性活躍応援ガイドブック」の発行について掲載依頼を行い、広く周知を行った。
5. 事業効果及び効果検証の概要	「おやま女性活躍応援塾」は、商業、工業、金融、農業、教育、福祉など様々な分野で活躍する有識者を構成委員としており、あらゆる角度からの事業や取組の検証が可能となった。また、「おやま女性活躍応援ガイドブック」の発行により、ワーク・ライフ・バランス推進事業者認定事業への申請や「おやまイクボス評定」への登録が増加した。
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	小山市ワーク・ライフ・バランス推進事業者認定事業に申請する事業者が増加しており、認定事業者数は大幅に増える見通しである。これはガイドブック発行や実施事業でのPRによる効果が高いものと思われる。ガイドブック配布事業所数と「とちぎ女性活躍応援団」の登録企業数については、現段階では目標達成はしていないが、連携団体の協力により、PRの機会を得て、目標達成を目指したい。
7. 今後の課題	「おやま女性活躍応援塾」において、連携団体との強化を進め、事業への積極的な参画を求め、出された意見を実現できる体制の整備を進める必要がある。 「おやま女性活躍応援ガイドブック」の活用を促す啓発を継続的に行う。

注1)「3. 総事業費」の内容については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。